

## 学部・学科別の教員免許状取得に必要な科目一覧

教員免許状取得を希望する方は、教員免許法に定められた「法定科目区分」に該当する、教員免許状取得に必要な科目・単位を修得する必要があります。

### 1. 中・高教職課程(経済学部・法学部、教員免許取得コース)

【教職に関する科目】(経済学部・法学部 教員免許取得コース共通)

免許法上の規定				本学の規定									
法定科目区分			最低修得 単位数			科目名	科目 コード	単位 数	配当 年次	履修 方法	中学 社会	高1 地歴	高1 公民
			中 1	中 2	高 1								
2 欄	教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割	2	2	2	教職概論	90114	2	2	S	2	2	2
		教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)											
		進路選択に資する各種の機会の提供等											
3 欄	教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	4	6	教育原理	90213	2	2	T	2	2	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)				教育心理学Ⅰ	90414	2	2	S	2	2	2
						教育心理学Ⅱ	90514	2	2	T	2	2	2
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項				教育行財政学	90714	2	3	F	2	2	2
4 欄	教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	12	4	6	カリキュラム論	90914	2	2	T	2	2	2
		各教科の指導法				社会科教育法A	91014	2	2	S	2	/	/
						社会科教育法B(地歴含)	91114	2	2	T	2	2	/
						社会科教育法C(公民含)	91214	2	2	T	2	/	2
						社会科教育法D	91314	2	2	T	/	/	/
						地理歴史科教育法	91413	2	2	T	/	2	/
						公民科教育法	91513	2	2	T	/	/	2
						道徳教育論	91614	2	2	T	2	/	/
		特別活動の指導法				特別活動	91713	2	3	T	2	2	2
		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)				教育方法学	91813	2	3	T	2	2	2
5 欄	教育実習	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	4	4	4	生徒・進路指導論	91916	2	2	T	2	2	2
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法				教育カウンセリング	92014	2	3	T	2	2	2
		教育実習(中・高)Ⅰ				92114	5	4	S	5	/	/	
6 欄	実践演習	教育実習(高)	92214	3	4	S	/	3	3				
		教職実践演習(中・高)	92313	2	4	S	2	2	2				
合 計			31	21	23						35	29	29

- ・ 教員免許取得のためには、各法定科目区分分野に該当する本学の科目を履修し、かつ最低修得単位数を充足する必要があります。
- ・ 上記の科目は、中・高教職課程(教員免許取得コース)に登録することにより、履修することができます。また、教育費とは別に1科目3,000円の科目履修費(教育実習は除く)が必要になります。
- ・ 「教科又は教職に関する科目」は、「教職に関する科目」「教科に関する科目」の余剰単位を充てることができます。
- ・ 各教科の指導法は、「社会科教育法A」「社会科教育法B(地歴含)」「社会科教育法C(公民含)」「社会科教育法D」は中学校(社会)、「地理歴史科教育法」「社会科教育法B(地歴含)」は高校(地歴)、「公民科教育法」「社会科教育法C(公民含)」は高校(公民)に該当します。
- ・ 「道徳の指導法」の分野は、中学校のみとなります。
- ・ 「教育実習」には事前事後指導1単位(教育実習講義等)が含まれます。
- ・ 「教職実践演習」は、教育実習が終了し、かつ学習が終了した科目の「教職履修カルテ」を作成しなければ受講することができません。
- ・ 今後、カリキュラムや科目によっては履修パターンが変更する場合があります。

【教科に関する科目】(経済学部 教員免許取得コース)

免許法上の規定			本学の規定										
法定科目区分			最低修得単位数			科目名	科目コード	単位数	配当年次	履修方法	一般的包括的科目		
中学校/社会	高校/地歴	高校/公民	中1	中2	高1						中学社会	高校地歴	高校公民
日本史及び外国史		日本史	中1 社会 20	中2 社会 10	地理 歴史 20	◇日本史	93014	4	2	T	◎	◎	
		日本経済史				43014	4	4	T				
		◇外国史A(西洋史)				93214	2	2	T	◎	◎		
		◇外国史B(東洋史)				93314	2	2	T	◎	◎		
		◇西洋文化史				93413	4	2	T				
		◇東洋文化史				93513	4	2	T				
		経済と歴史				40114	4	1	S	○	○		
		西洋経済史				42113	4	3	T				
		経済学史				43113	4	4	T				
		地理学(地誌を含む)					人文地理学及び自然地理学	中1 社会 20	中2 社会 10	地理 歴史 20	◇地理学	93613	
◇人文地理学	93713		2	3	T						◎		
◇自然地理学	93813		2	3	T						◎		
開発と貧困の経済学	42014		4	3	T								
◇地誌学	93913		2	3	T		◎				◎		
「法学、政治学」	「法学(国際法含む。)、 政治学(国際政治を含む。)」		中1 社会 20	中2 社会 10	公民 20	法学概説	13814	2	1	F	◎		◎
						政治学原論	42413	4	3	F			
社会学、経済学」	「社会学、経済学 (国際経済を含む。)」		中1 社会 20	中2 社会 10	公民 20	ミクロ経済学	40314	4	1	S	○		○
						マクロ経済学	40514	4	2	S	○		○
						経済数学入門	40714	4	1	S			
						基礎統計学	41214	4	2	S			
						簿記原理	41013	4	2	S			
						日本経済論	43213	4	4	S			
						財政学	41513	4	3	S			
						金融論	42813	4	4	S			
						国際経済論	41813	4	3	F			
						会計学	41413	4	3	T			
						「哲学、倫理学、宗教学」	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」		中1 社会 20	中2 社会 10	公民 20	◇倫理学概論	94013
◇哲学概論	94113	4	3	T	△								△

- ・ 科目名に◇がある科目は、中・高教職課程を登録することにより、履修が可能になる科目です。また、教育費とは別に1科目3,000円の科目履修費(教育実習は除く)が必要になります。
- ・ 科目名に◇がない科目は、共通科目(法学概説のみ)及び学科の専門科目です。教職課程登録者が年度ごとに履修登録を行う必要があります。
- ・ ◎の科目…教職科目で必修科目、○の科目…学科専門科目で必修科目、△の科目…教職科目で選択必修科目、となります。
- ・ 教員免許状取得のためには、免許種ごとの法定科目区分分野および一般的包括的科目を充足し、かつ最低修得単位数を充足する必要があります。
- ・ 「教科又は教職に関する科目」は、「教職に関する科目」「教科に関する科目」の余剰単位を充てることができます。
- ・ 今後、カリキュラムや科目によっては履修パターンが変更する場合があります。

【教科に関する科目】(法学部 教員免許取得コース)

免許法上の規定						本学の規定							
法定科目区分			最低修得単位数			科目名	科目コード	単位数	配当年次	履修方法	一般的包括的科目		
中学校/社会	高校/地歴	高校/公民	中1	中2	高1						中学社会	高校地理	高校公民
日本史及び外国史		日本史	中1 社会 20	中2 社会 10	高1 20	◇日本史	93014	4	2	T	◎	◎	
						日本政治外交史	54014	2	3,4	T			
						法史学	53914	4	3,4	T			
						◇外国史A(西洋史)	93214	2	2	T	◎	◎	
						◇外国史B(東洋史)	93314	2	2	T	◎	◎	
		◇西洋文化史				93413	4	2	T				
		◇東洋文化史				93513	4	2	T				
		政治学史				52513	4	3,4	T				
		国際関係史				54214	2	3,4	T				
		地理学(地誌を含む)					人文地理学及び自然地理学	◇地理学	93613	4	2	T	
◇人文地理学	93713		2	T	3			-	◎				
◇自然地理学	93813		2	3	T			◎					
地誌	◇地誌学		93913	2	3		T	◎	◎				
「法律学、政治学」			中1 社会 20	中2 社会 10	高1 20	法学	50114	2	1	S	○		○
						憲法総論・統治機構論	50214	4	1	F			
						民法総則	50413	4	1	S			
						物権法	50514	4	2	S			
						債権総論	51113	4	3,4	S			
						債権各論	51713	4	3,4	T			
						親族・相続法	52914	4	3,4	F			
						会社法	51413	4	3,4	S			
						刑法総論	50713	4	2	S			
						刑法各論	51214	4	3,4	S			
						行政法総論	51514	4	3,4	S			
						民事訴訟法	52013	4	3,4	F			
						国際法総論	52614	4	3,4	F			
						労働法	53214	4	3,4	F			
						政治学原論	52314	4	3,4	F			
						憲法人権論	51014	4	2	S			
						行政救済法	55314	4	3,4	T			
						国際法各論	54414	4	3,4	T			
						消費者法	55814	2	3,4	T			
						公共政策論	52814	2	3,4	T			
国際政治論	54114	4	3,4	T									
比較憲法	54514	4	3,4	T									
環境法	54714	4	3,4	F									
「社会学、経済学」	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」		中1 社会 20	中2 社会 10	高1 20	経済原論	53413	4	3,4	T	◎		◎
						法社会学	53714	2	3,4	T			
「哲学、倫理学、宗教学」	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」					◇倫理学概論	94013	4	3	T	△		△
						◇哲学概論	94113	4	3	T	△		△

- 科目名に◇がある科目は、中・高教職課程を登録することにより、履修が可能になる科目です。また、教育費とは別に1科目 3,000円の科目履修費(教育実習は除く)が必要になります。
- 科目名に◇がない科目は、共通科目(法学概説のみ)及び学科の専門科目です。教職課程登録者が年度ごとに履修登録を行う必要があります。
- ◎の科目…教職科目で必修科目、○の科目…学科専門科目で必修科目、△の科目…教職科目で選択必修科目、となります。
- 教員免許取得のためには、免許種ごとの法定科目区分分野および一般的包括的科目を充足し、かつ最低修得単位数を充足する必要があります。
- 「教科又は教職に関する科目」は、「教職に関する科目」「教科に関する科目」の余剰単位を充てることができます。
- 今後、カリキュラムや科目によっては履修パターンが変更する場合があります。

## 2.教育学部児童教育学科 児童教育免許コース

### 【教職に関する科目】

免許法上の規定				本学の規定																
法定科目区分				最低修得単位数				教科に関する科目					最低修得単位数							
				小1	小2	幼1	幼2	科目名	科目コード	単位数	配当年次	履修方法	小1	幼1	小1幼1					
2欄	教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割	2	2	2	2	教職概論	80414	2	1	S	2	2	2						
		教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)																		
		進路選択に資する各種の機会の提供等																		
3欄	教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	4	6	4	初等教育原理Ⅰ	80214	2	1	S	4	4	4						
		初等教育原理Ⅱ					80314	2	1	T										
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)					教育心理学Ⅰ	81414	2	2	S	4	4	4						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項					教育心理学Ⅱ	81614	2	2	T									
教育行財政学	80714	4	2	S	4	4	4													
4欄	教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	22	14	18	12	カリキュラム論	80614	2	2	T	18	18							
		各教科の指導法					国語科教育	84014	2	2	S									
							社会科教育	84114	2	2	S									
							算数科教育	84214	2	2	S									
							理科教育	84313	2	2	T									
							生活科教育	84714	2	2	S									
							音楽科教育	84413	2	2	S									
							図工科教育	84513	2	2	T									
							体育科教育	84613	2	2	T									
							家庭科教育	84813	2	1	T									
		道徳の指導法					道徳教育論	85114	2	2	T			2	2					
		特別活動の指導法					特別活動	85313	2	2	T			2	2					
		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)					教育方法学	80813	4	3	T			4	4					
		情報教育論					83014	2	3	T										
		教育課程の意義及び編成の方法					保育内容総論	83114	4	2	T			12	6					
		保育内容の指導法					保育内容A(健康)	83314	2	2	T									
							保育内容B(人間関係)	83414	2	2	T									
保育内容C(環境)	83514		2	2	T															
保育内容D(言葉)	83614		2	2	T															
保育内容E(造形表現)	83814		2	S	2															
保育内容F(音楽表現)	83714		2	2	S															
教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育方法論	83213	2	2	S	2	2													
5欄	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	4	4	2	2	生徒・進路指導論	85213	2	2	F	2	2							
		進路指導の理論及び方法																		
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法												教育カウンセリング	81814	4	3	S	4	4
		幼児理解の理論及び方法												幼児理解と教育相談	83913	2	2	T	2	2
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法																				
6欄	教育実習	5	5	5	5	教育実習(幼・小)	85814	5	4	T	5	5	5							
6欄	実践演習	2	2	2	2	教職実践演習(幼・小)	85913	2	4	S	2	2	2							
合計				41	31	35	27					55	41	69						

- ・ 教員免許取得のためには、各法定科目区分分野に該当する本学の科目を履修し、かつ最低修得単位数を充足する必要があります。
- ・ ここに記載の科目は、全て児童教育学科の専門科目です。
- ・ 小学校1種教員免許状取得の場合、「各教科の指導法」は、「国語科教育」「社会科教育」「算数科教育」「理科教育」「生活科教育」「音楽科教育」「図工科教育」「体育科教育」「家庭科教育」全ての修得が必要です。
- ・ 小学校2種教員免許状取得の場合、「各教科の指導法」は、「音楽科教育」「図工科教育」「体育科教育」から2科目以上を含んで、合格6科目12単位以上の修得が必要です。
- ・ 小学校の「教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)」の分野を充足する場合は、「教育方法学」必ず履修するようにしてください。
- ・ 「教科又は教職に関する科目」は、「教職に関する科目」「教科に関する科目」の余剰単位を充てることができます。
- ・ 「教育実習」には事前事後指導(教育実習講義等)が含まれます。
- ・ 「教育実践演習」は、教育実習が終了し、かつ学習が終了した科目の「教職履修カルテ」を作成しなければ受講することができません。
- ・ 今後、カリキュラムの変更や科目によっては履修パターンが変更する場合があります。

【教科に関する科目】

免許法上の規定			本学の規定									
教員免許法 施行規則上の 法定科目区分	最低修得単位数		科目名	科目コード	単位数	配当 年次	履修 方法	1年次・2年次編入学			3年次編入学	
	小1	幼1						小1	幼1	小1・幼1	小1	幼1
国語	(全 小教 2科 種の うち 4単 位以 上)	(の 6幼 2教 ち科 種6 は(国 4単 位以 上語 ・算 数・ 生活 ・音 楽・ 図画 工作 ・体 育)	国語概論	81914	2	1	T	◎	◎	◎	8 単 位 以 上 選 択	◎
社会			社会概論	82014	2	1	T	◎	-	◎		-
算数			数学概論	82114	2	1	S	◎	◎	◎		◎
理科			理科概論	82214	2	1	S	◎	-	◎		-
生活			生活	84913	2	2	T	◎	◎	◎		◎
音楽			音楽概論	82314	2	1	F	※ 1教科 以上 選択	※ 1教科 以上 選択	※ 1教科 以上 選択		※ 1教科 以上 選択
			音楽基礎演習A	82414	2	1	S					
			音楽基礎演習B	82514	2	1	S					
図画工作			美術概論	82614	2	1	T	※ 1教科 以上 選択	※ 1教科 以上 選択	※ 1教科 以上 選択		※ 1教科 以上 選択
			図工科演習	82714	2	1	S					
家庭			家庭科学	85014	2	3	T	◎	-	-		-
体育			体育概論	82814	2	1	T	※ 1教科 以上 選択	※ 1教科 以上 選択	※ 1教科 以上 選択		※ 1教科 以上 選択
	器械・陸上	82914	2	1	T							
計								18単位以上	12単位以上	16単位以上	8単位 以上	12単位以上

- ◎ … 教職必修科目
- ※ … 教職選択必修科目
- ここに記載の科目は、全て児童教育学科の専門科目です。
- 「教科又は教職に関する科目」は、「教職に関する科目」「教科に関する科目」の余剰単位を充てることができます。
- 今後、カリキュラムの変更や科目によっては履修パターンが変更する場合があります。

【教科又は教職に関する科目】

本学の規定				
科目名	科目コード	単位数	配当 年次	履修 方法
小学校の英語教育	85514	2	3	S

- ここに記載の科目は、全て児童教育学科の専門科目です。